

3

2 しょうかんきょうぜい
 森林湖沼環境税を活用した主な取組

ほ ぜん せい び
 森林の保全・整備

せい び
 森林の整備を進めています

木を健康に育て、森の働きを保つため、
 混み合った木を間引く「間伐」や、木を伐
 採した後に再び苗木を植栽する「再造林」
 など、森林の整備を進めています。


せい び さいぞうりん
 森林の整備（再造林）

また、木をたくさん使うことによって森
 林の整備を進めることができるため、建築
 物の木造化など、木材の利用拡大に取り組
 んでいます。


けんちくぶつ もくぞうか
 建築物の木造化

ほ ぜん
 暮らしを守る森林を保全しています

海岸沿いの松林にクロマツや広葉樹を植
 栽するなど、海からの風や砂などから暮ら
 しを守る海岸林の保全に取り組んでいます。


かいがんりん ほ ぜん なえ ぎ しょうさい
 海岸林の保全（苗木の植栽）

また、自然や木に触れあう体験活動を通
 して、みなさんに森林の働きや林業の大切
 さなどを知ってもらう取り組みをしています。

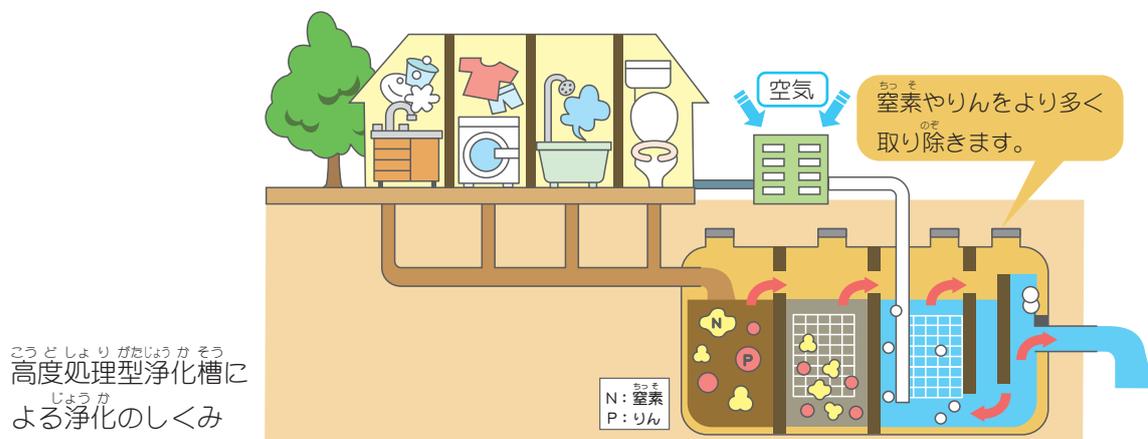

かんぼつたいけん
 中学生による間伐体験

茨城県では、県内の森林や湖、川などの自然環境を守り、次の世代に引き継ぐために、県民のみなさまから「森林湖沼環境税」を納めてもらっています。その税金は、以下のように活用されています。

湖沼・河川の水質保全

生活排水などのよごれを取り除いています

浄化槽とは、下水道がない地域で、家庭から出るよごれた水をきれいにしてから流す装置です。家庭の台所や、風呂、トイレなどから出るよごれた水は、湖がよごれる大きな理由の一つです。生活排水からより多くの窒素・りんを取り除くことのできる高度処理型浄化槽の設置を支援しています。



県民参加の水質保全活動をしています

小中学生などを対象に、霞ヶ浦において、水をきれいにする大切さを知ってもらうために、霞ヶ浦湖上体験スクールを行っています。遊覧船で実際に湖上に出てプランクトン観察などをする体験学習等を通して、水環境について学ぶことができます。



霞ヶ浦湖上体験スクール



プランクトン観察のようす



いばらきの森と湖

令和6年3月 発行
茨城県水戸市笠原町 978 番 6

農林水産部林政課
電話：029-301-4021
FAX：029-301-4039

県民生活環境部環境対策課
電話：029-301-2968
FAX：029-301-2997

学校 年 組

名前

○この冊子は森林湖沼環境税を活用して作成しています。